

第10回書道パフォーマンス甲子園 入賞校一覧

賞	学校名	総合得点	審査員名	講評
優勝	福岡県立八幡中央高等学校	764	審査員A	毎回、小・大道具に凝って今年も楽しく独自性を発揮。下の木簡調、そして黒板の白地の勢い溢れる書、その厚味、生動感すばらしい。
			審査員B	全メンバーの書技の高さは不断の鍛錬の賜だろう。書のパフォーマンス、創り上げられた作品ともに最高作。
			審査員C	高校生の日常、心の声が響いてきました。皆さん一人一人の全身全霊の表現に感動しました。
			審査員D	新しい試みで楽しかった。最後に「破」を書いたのが良かった。文字も正確な筆致で全員の息がよく合っていた。
			審査員E	等身大の自分たちを表現していてとても素敵でした。工夫もたくさんあり、感動しました。
			審査員F	新しい挑戦！新しい魅せ方！最高でした！
			審査員G	こんなにも熱いメッセージを感じたことがない。教室の設定、書の面が黒板であること、この演出も素晴らしい。これからの人生、ぜひ壁をぶち破ってほしい！！
			審査員H	最高！！素晴らしいパフォーマンスでした。面白かったなあー。すべてがカッコ良かったです。高校生の生の言葉、受験まで400日という生々しい文字、ささってきました。それを打ち破ろうとするパワーすごかったです。
準優勝	香川県立高松商業高等学校	740	審査員A	版画刷の手法は初。機敏さ、貫録、しなやかさ、統制の保たれた美しい身体表現から手がたい本格派の書が誕生。驚きました。書の表現、多彩、完成度は特段に高い。
			審査員B	また一つ新しいパフォーマンスの一面が開発された、版画のコラボ。大紙を二つ折りにした点は工夫が伺える。大字書のパフォーマンスと筆力に圧巻。言葉書きの部分の筆法も素晴らしい。パフォーマンス以上に6分で創り上げる一作としても名品となった。
			審査員C	「拓本刷り」の意外性が後の展開に効果的につながりました。大字と小字のバランスが図られ、書の用筆研究にも基礎が感じられました。
			審査員D	版画という新しい表現法を加味したのが良かった。文字も堂々と美しく書けていた。皆がよく揃っていた。素晴らしいかった。
			審査員E	書くことと魅せることの融合が素晴らしい。感動しました！
			審査員F	静と動、まさに書道パフォーマンスの魅せる書道をありがとう！
			審査員G	ひとつひとつの所作がとても美しく全員の心が一体となって動く姿が素晴らしい。ただ「高商」伝統の企画力と構成力が例年に比べると少し不足していたような気がする。
			審査員H	圧倒的。6分間の構成が完璧ですね。静かな始まりから後半への展開の仕方、お見事でした。涙が出ました。音楽のチョイスもすばらしい。
3位	愛媛県立西条高等学校	719	審査員A	横笛の生音、優美な間合い、書き過ぎない余白の輝き、全般的に品格の高い作。
			審査員B	書技のレベルも高く、出来上がった作品にも作品観があった。背景の絵画にも風情を感じる総合力のある作品となった。
			審査員C	一筆ごとの動きに注意が払われていて、用筆の確かさが作品の底力につながっています。余白の美しさが映えています。
			審査員D	筆の先まで気配りができており素晴らしかった。隷書も上手く書けた。全員の動き、書くりズムなど揃っておりよく練習しているなど感心しました。良かったです。
			審査員E	石鎚山の雄大さ、自然の厳しさと優しさ、そういうものが伝わってくるパフォーマンスでした。動きのメリハリもとても良かったです。美しい。
			審査員F	美しく心地よく山のせせらぎが聞こえる見えるような表現でした！
			審査員G	完成した作品の素晴らしさに驚いた！書は実に美しい。欲をいえば、パフォーマンスにもうひと工夫の演出があるとよかったのでは。
			審査員H	ペーパーフラワー、紫、布の色、衣装等とても洗練されたセンスを感じました。静と動の散らばせ方が上手く、緊張感があり飽きさせない素晴らしい演技。

審査員特別賞	長野県松本蟻ヶ崎高等学校	718	審査員A	呉昌碩を通して中国文人の学芸の肌合いをよく追及出来た。詩、書、画、篆刻四道の融合が実現している。
			審査員B	篆刻(篆書)部の空間を美しく仕上げた。すべての部分を一人一人が力の限り表現し、そのパワーが凝縮した作品になった。
			審査員C	ドラマ性のある演技構成で、歴史が今に蘇りました。古典の研究に基礎づけられた表現力の確かさが感じられました。
			審査員D	一枚の紙に呉昌碩の世界をよく表現できました。印稿の朱文の文字、線の太さも同じでとても美しく書けました。画賛の行書もよく練習できています。
			審査員E	気高い志を感じるパフォーマンスでした。皆さんの書に対する思いがとても伝わってきました。素晴らしい作品だと思います。
			審査員F	全体の構成がおもしろかったです！言葉をもっと増やしてもよかったかも！
			審査員G	全員実に凛々しく立振舞いが美しい。完成した作品がまた堂々とした筆致で見事な出来栄だ。
			審査員H	紙面のデザインが素敵でした。息のピッタリ合った演技でした。一人一人の志気が高いと思いました。
紫舟賞	本庄第一高等学校	658	審査員A	大胆で衝撃的な開始。全体にキビキビとした展開。書く動きが躍動感に富み圧巻。大字隷書ののびやかさが特に良い。ことは書きの部分にもっとアクセントが欲しい。
			審査員B	終始一貫、じっくりとした運筆で全員の書風を揃え、日ごろの鍛錬が伺える書道パフォーマンス。全体に繊細さを感じられ、テーマ性に合った作品となった。
			審査員C	動きにキレがあり、テーマがよく練られています。大字隷書が力強くのびやかで特に印象づけられました。
			審査員D	隷書の文字、上手くかけた。予選より金粉を使用することにより見応えのある作品となった。3~4行目が少し文字の大きさが小さかったように思った。
			審査員E	気迫ある始まりから笑顔のラストまで見入ってしまう素晴らしいパフォーマンスだと思います。テーマがよく伝わってきました。
			審査員F	想いを見事に表現していて素晴らしかったです！
			審査員G	戦争と平和をテーマに、前半は黒のイメージ、後半は白のイメージと場面転換が見事にできていて、「平和を希求する」というメッセージが強く伝わってきた。8月6日ヒロシマの日に素晴らしいパフォーマンスを見せてもらい感動した。
			審査員H	テーマを伝えようという意思がはっきりと伝わってくる。すばらしいと思いました。アイデアと工夫が随所に見られ、最後までひきつけられました。
南海放送賞	岡山県立岡山東商業高等学校	696	審査員A	座って字をじっくり書く態度から大字の豪快な表現まで書くしぐさに多様化あり。何より表情が明るくてよい。
			審査員B	迫力の大書と対照的に言葉書きの箇書を黙々と書き続け、渾身の一作となった。初出場を感じさせない充実ぶりは常の研鑽の成果だろう。
			審査員C	1つ1つの動きが洗練されて全体の調和もよく図られていました。大字と小字の緩急の変化が作品のインパクトを作り出しています。
			審査員D	皆で元よく調子を合わせて上手に書けたと思います。文字も確かな筆致でしっかりと書けています。声もよく出ていて頑張りました。
			審査員E	笑顔が素敵です。語りの使い方も面白く、皆さんの気持ちがストレートに伝わってきました。感動しました。
			審査員F	元気いっぱい今を楽しんで伝えてくれてありがとう！最高！
			審査員G	全員の笑顔が素晴らしい！動きもキビキビとしていて吉備伝説を見事に表現していた。観る側にももの凄い力を与えてくれるパフォーマンスだった。
			審査員H	元気が爆発したような演技でした。初出場、おめでとうございます。